

戻れない明日

No back tomorrow.



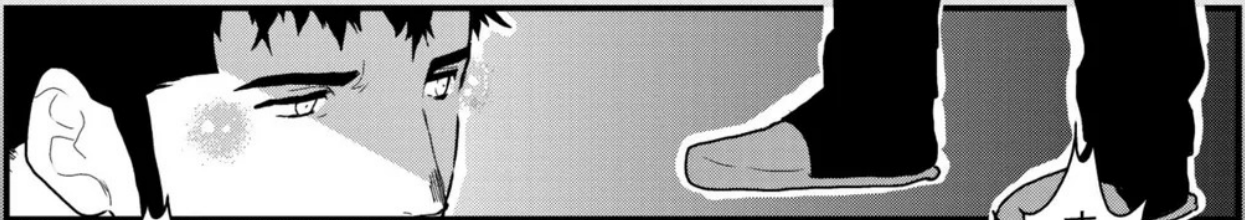
作・画 / 碓夕
IKARIYU

同人誌

R18

成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止



また遅くなって
しまって...ツ

すみません!!





ごめんな…みなと
また待たせちまったな…



刀坂さん…

パパ



…



…いつも
こんな遅くまで
大変ですね…

…すみません…
先生方には
ご迷惑をおかけしてしまって…

あ…謝らないで
下さいッ
僕はそんなつもりで
言ったわけじゃ…

いいえ…
本当に申し訳ないと
思ってます…

ハンバーガー

すみません…

そっか…
じゃあ今日は
みなとの大好きな
レストランに行こう



：明日は
もつと早く迎えに
来れる様頑張ります…

それじゃ…

あ…
刀坂さ…



…



どうしてだろう…
あの人は
いつも悲しそうな目をしている

頭を下げられて
謝られる度に…
俺の胸は何故か
強く締め付けられて…

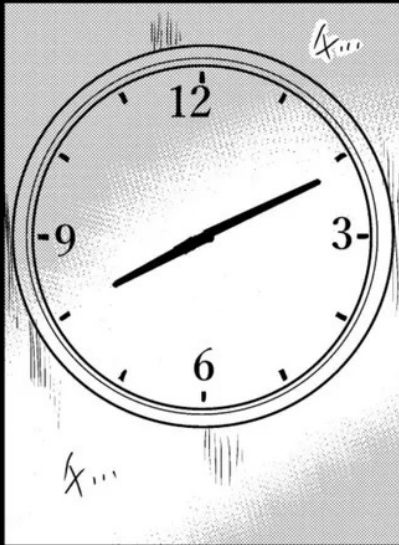
あの人は一体何を
抱えているのか…

あの人の事を知りたい…
あの人の支えになりたい…

いけない事とは
分かっている…

それでも俺は…

あの人に
惹かれてる



みなとおえ!!!
お待たせえ!!!



刀坂さん...





どうしたんですか今日は…
もう八時過ぎてますよ…

あ…

お酒…
飲んでるんですか？

別にいいだろ…
先生には関係ねえ事
なんだから…

…ああ？
飲んでちゃ
悪いかよ…

パパ
くさー

…
ツ！！



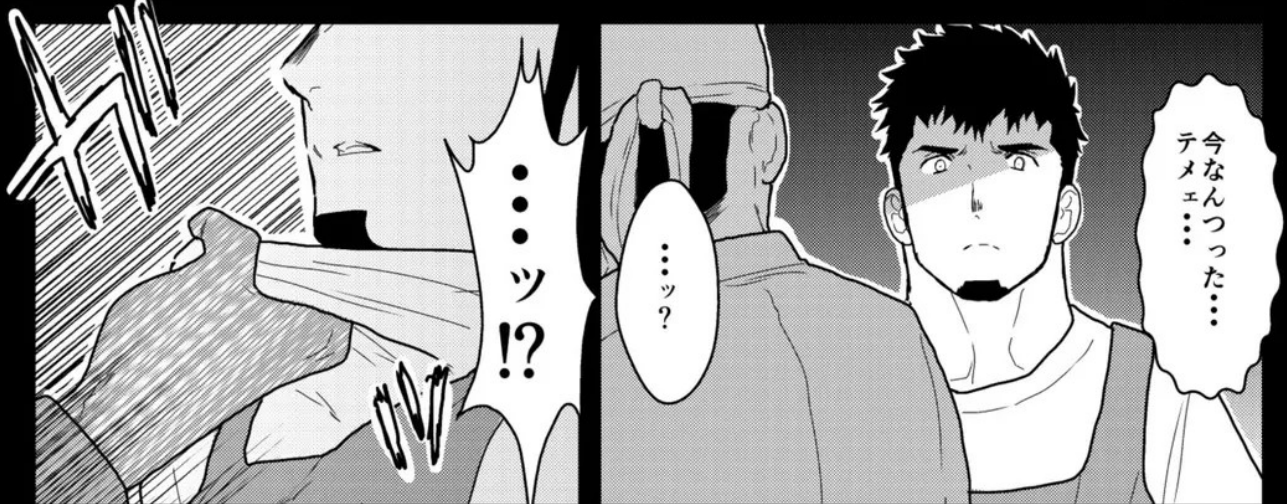
関係あります…
こんな時間まで
みなとくんを放っておいて…

どれだけ
寂しい思いを
してたか…

みなとくんが
可哀そうだと
思わないんですか…

父親なら…

…
ツ



今なんつった…
テメエ…

…
ツ？

…
ツ！？

偉そうな口
叩いてんじやねえぞ!!!
子供も育てた事ねえガキが!!!

だいたい
テメエに俺の
何が分かんだよ!?

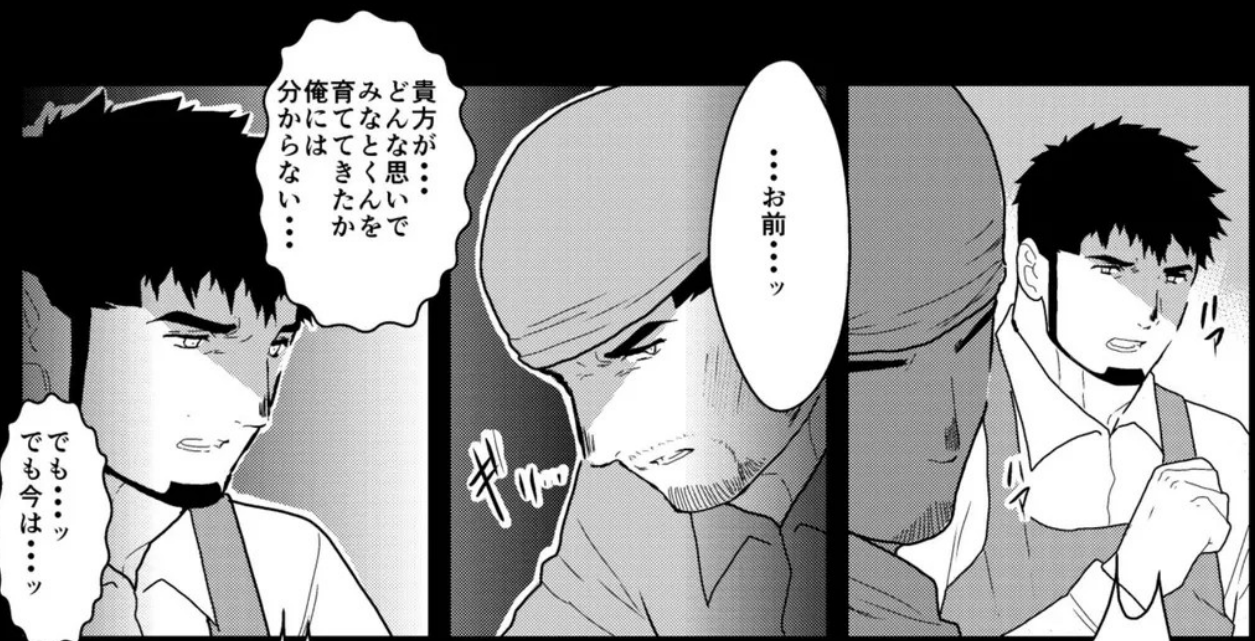
俺には
もう何もねえんだよ

大事なものは
もう何も……ッ

お前らには
分かんねえんだよ!!!
俺がどんな思いで
みなどを
育ててきたか……!!!

知った口
きくんじやねえ!!!





貴方が…
どんな思いで
みなとくんを
育ててきたか
俺には
分からない…

…お前…ッ

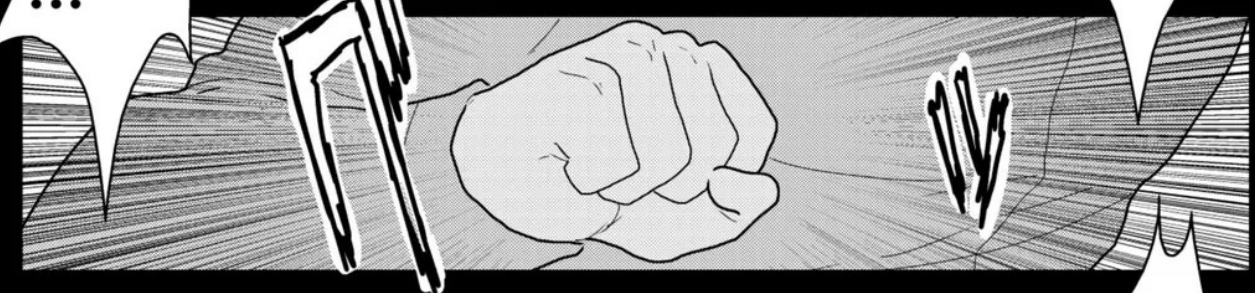
でも…ッ
でも今は…ッ



今はみなとくん
謝るべきです!!!
どんな理由があろうと
子供には関係ない!!!

そんな貴方を見て
みなとくんが
どう思うか…ッ

何だと
テメエ…!!!



…ッ
!!!

うわあぁん



しけんか……

パパ……
せんせえ……
ッ

やけんか……
ッ



……
ッ



パパが
悪かった……ごめん……
ッ

……
ッ

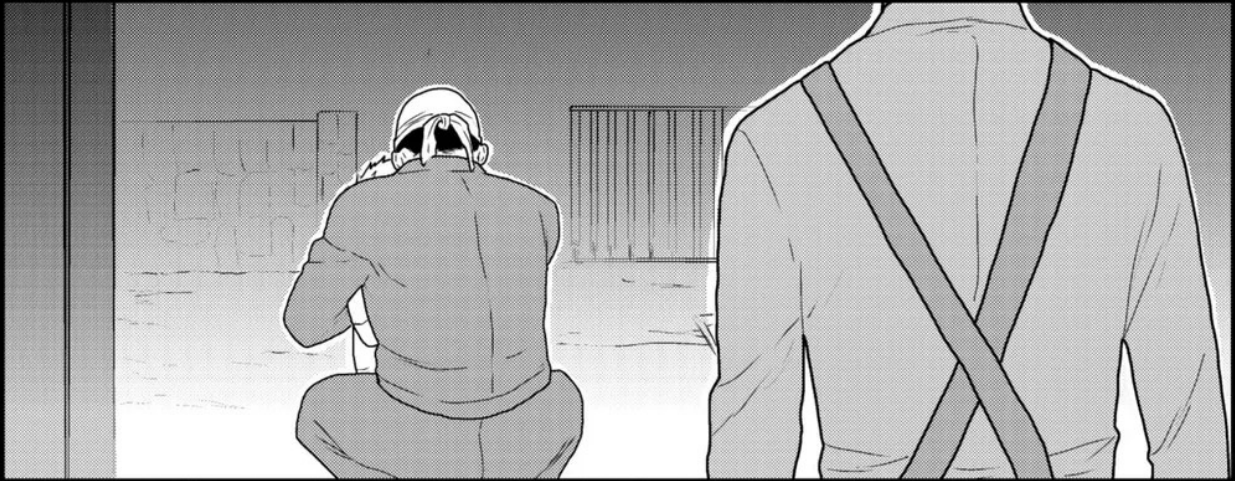


……ごめん……

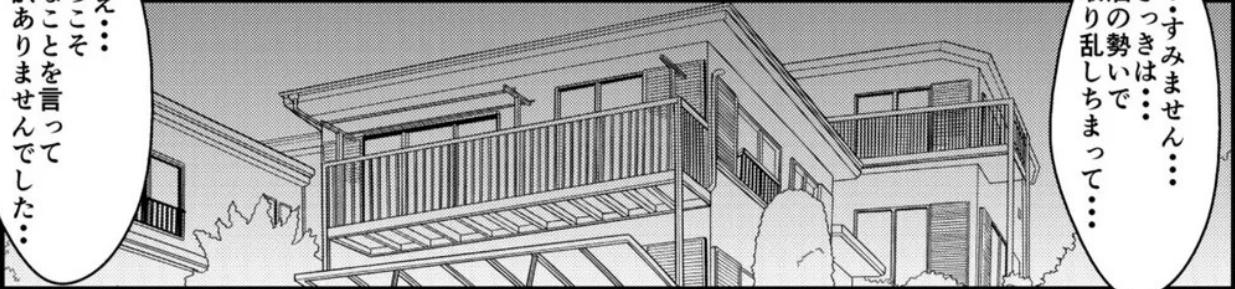
……ごめん……
みなと……
ッ



みなと……
ッ



…いえ…
こちらこそ
失礼なことを言って
申し訳ありませんでした…

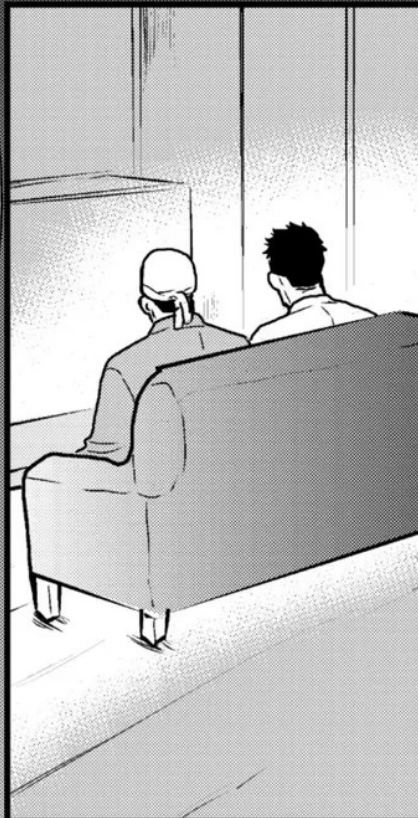


…すみません…
さっきは…
酒の勢いで
取り乱しちまって…



…今日は…
なんであんな…

…



あ…いいんですか？
家…お邪魔しちゃって…

ええ…
何も用意
出来てないんですが…





今でも後悔してるんです…
あいつは…
俺が殺したようなもんだって…

そんな…
自分を責めないで下さい
刀坂さんはただ…

生きてたんですよ
あいつ…
車体に挟まれて…

…え？



助け出そうとしたんです

ぐしゃぐしゃに
なった車体から
引きずり出そうとして…

その時…
あいつは…
俺にこう言ったんです



早く…早く…早く…



結局…その言葉を最後に
あいつはガソリンの引火が原因で
焼け死んだ…

命日になると…
その光景が嫌でも鮮明に
蘇ってくるんです…

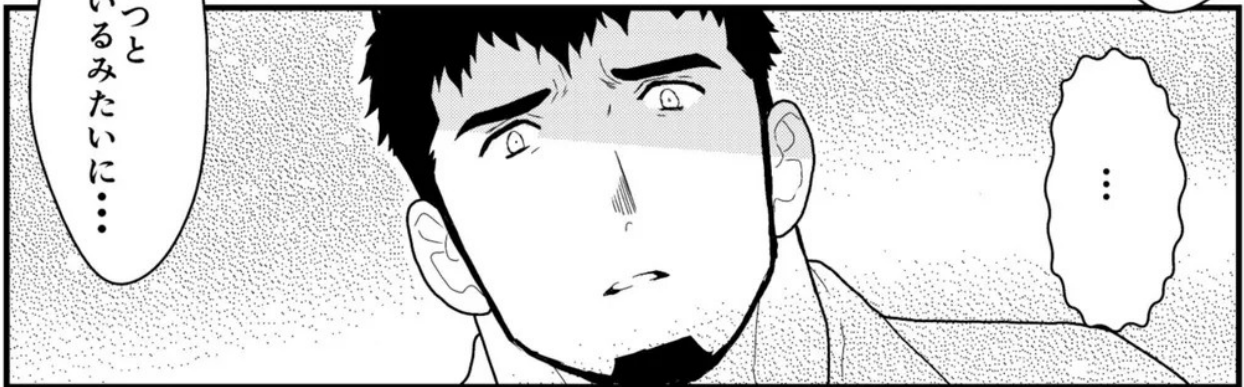
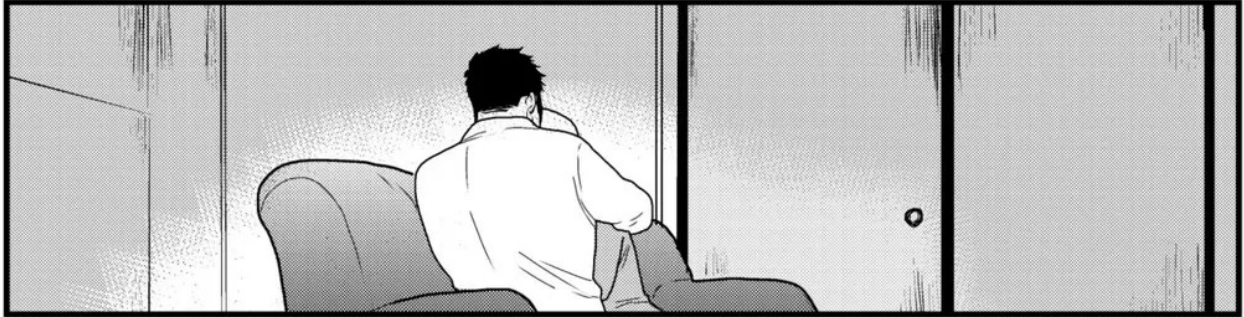
きっと…あいつは
早く助けて欲しかった…
早くここから出して欲しかった…
それで…俺にあんなことを…

…

なんで…

あの時もっと早く
助けてやれなかったんだ…







すみません…
気持ち悪いですよね

忘れてください…

俺…ッ

俺…ずっと…
刀坂さんの事
気になってたんです…

刀坂さんの目を見る度に…
この人は
何を思ってるんだろう…
一体何に
悲しんでいるんだろうって…

でも…
今ようやく
気づきました…

貴方が…
何に苦しんでいたのか…



…?
?



俺…

貴方の
支えになりたい…

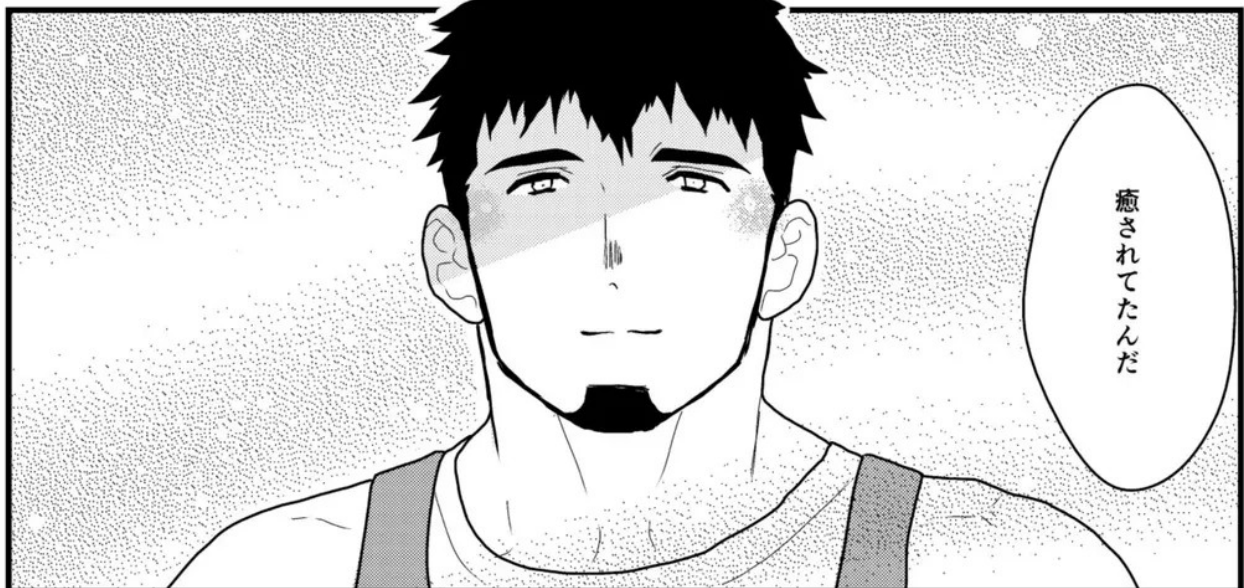
俺で良かったら…

好きなんです…
刀坂さんのこと…

…ッ



俺が…
いつも遅れて
保育園に
迎えに来るとき…



でも…
この気持ちからなかった
何なのかな

男同士なのに…
何でこんなにも
先生に惹かれて
いくのか…

正直
嫁への後ろめたさも
あったと思う

あいつをあんふうに
死なせてしまった俺が…
こんな気持ちになつて
いいのかな…

…なあ…
先生

…?

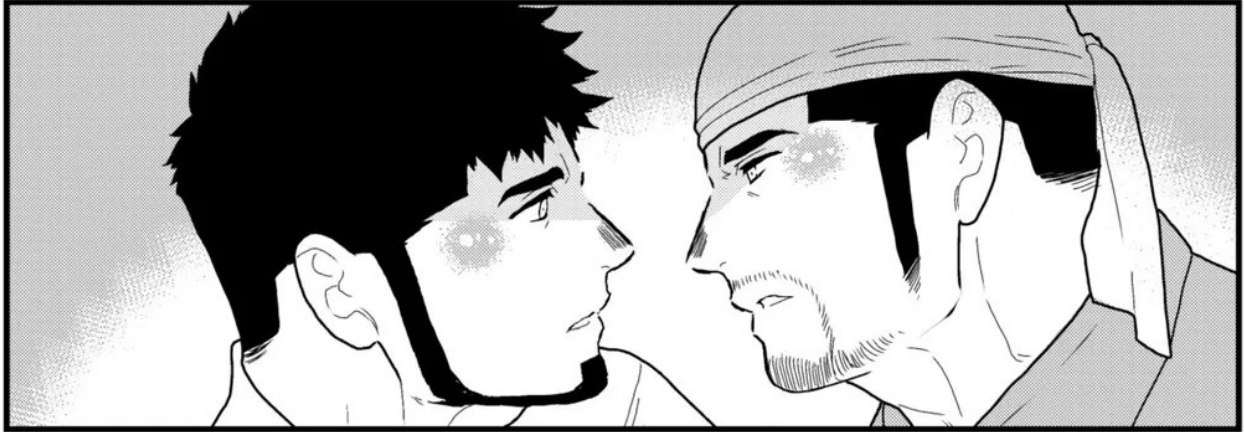
俺…

俺も…

先生の事
好きになつて…

いいのかな…?

…ッ

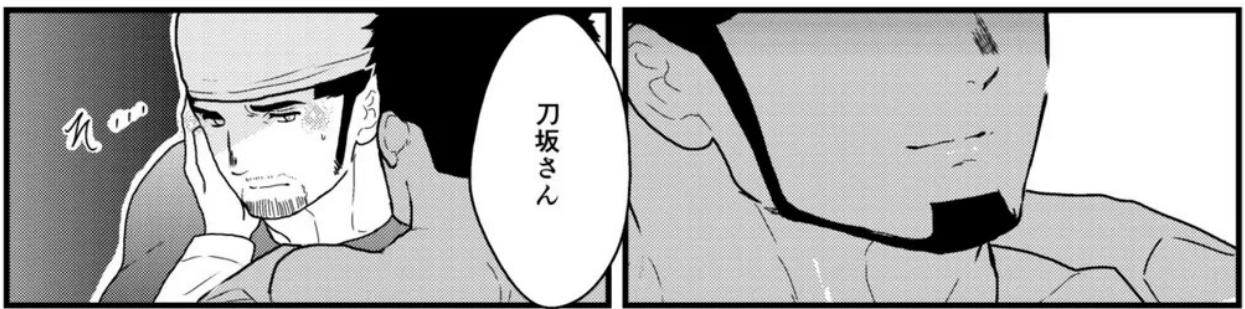




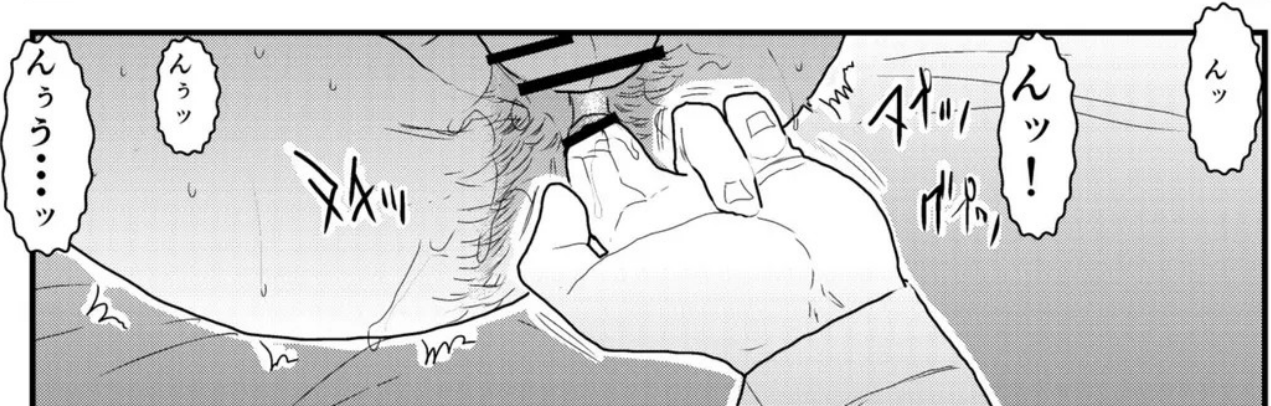
こんな事...

本当にいいのかな...

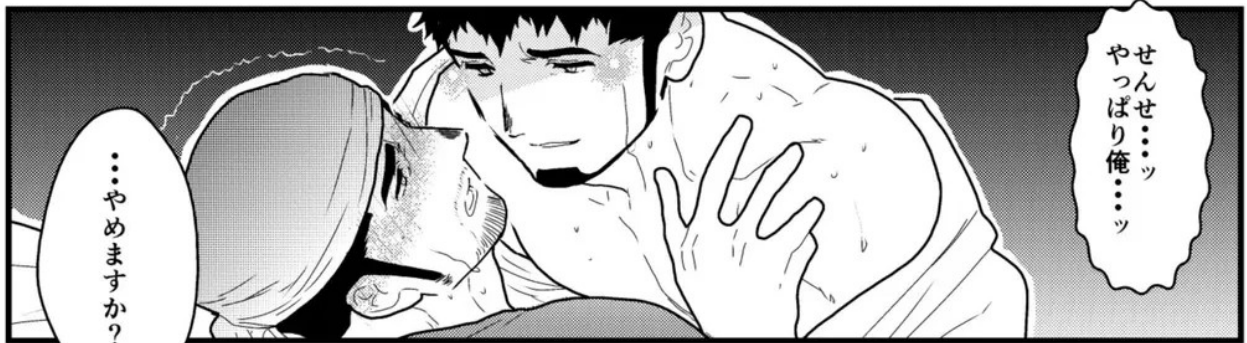
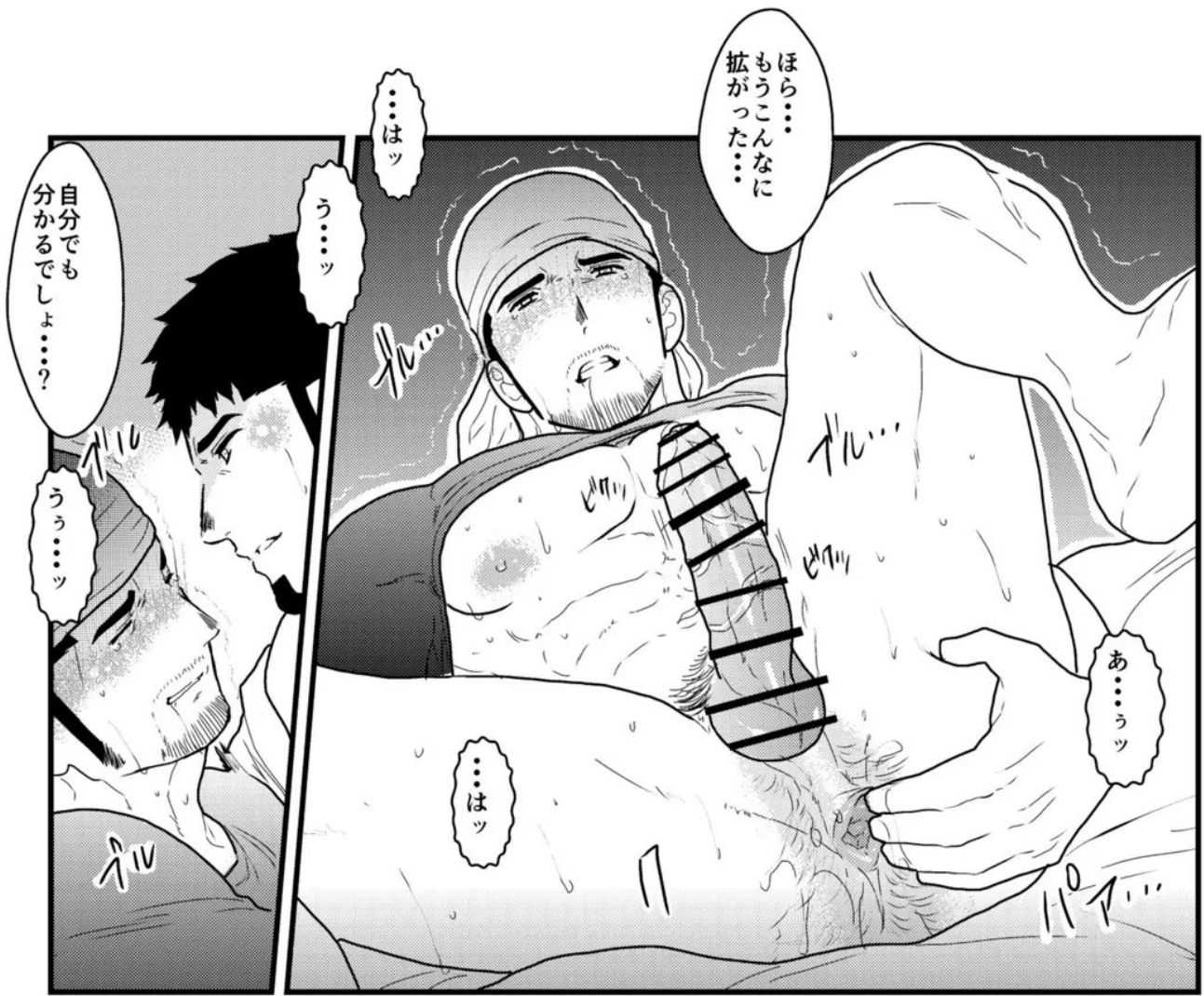
なあ...先生...













い...いや...ッ

...してくれ...ッ

俺...

怖いけど...
先生なら...ッ

...刀坂さん...

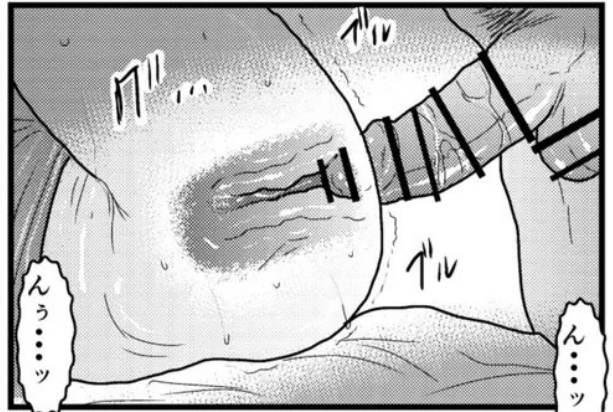
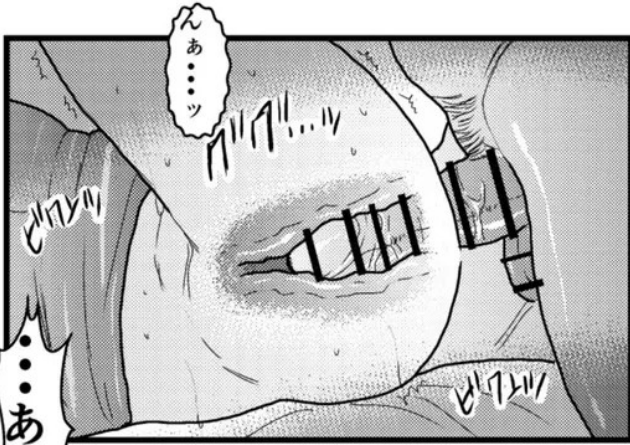
...

...んッ

怖がらないで...
ゆっくり深呼吸して...

うん...ッ
ん...ッ

少しずつ...
受け入れて...





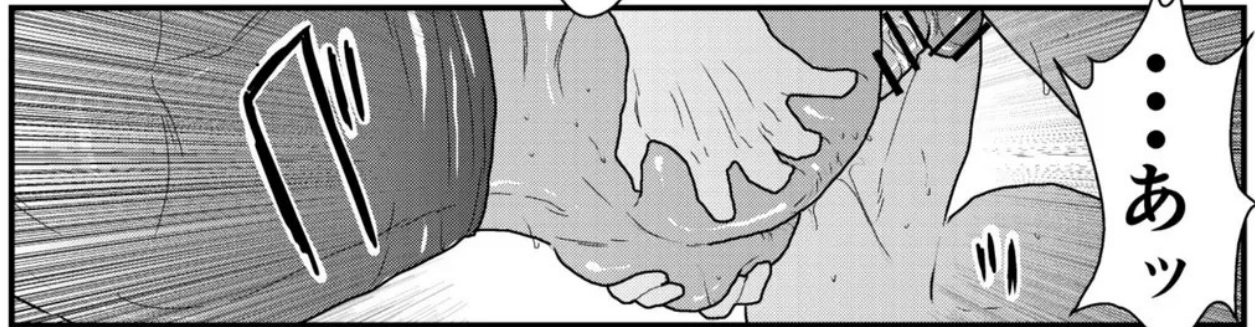
でも……先生……ッ

俺……ッこんな……ッ

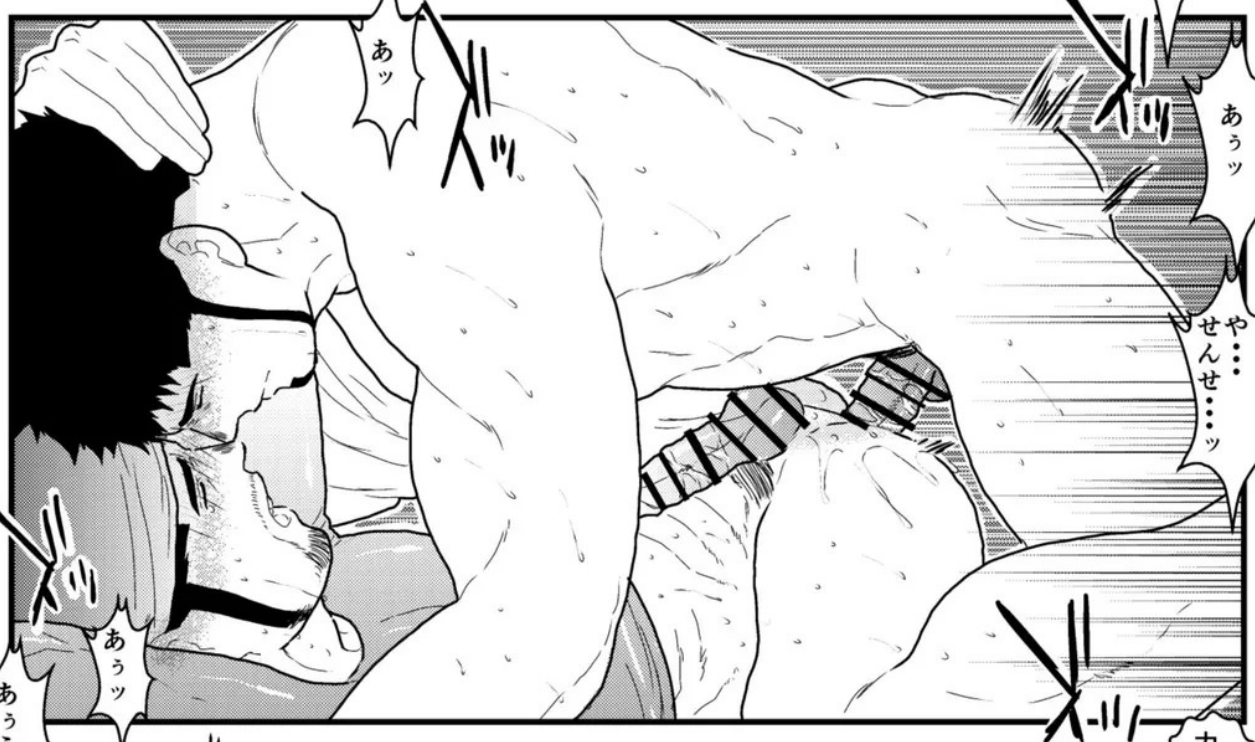
大丈夫です刀坂さん……ッ

全部……俺に預けて……

んんッ



……あッ



あうッ

や……せんせ……ッ

あッ

あうッ

あううッ

力抜いて……ッ

呼吸を合わせて……ッ

ふッ

そう……ッその調子……ッ

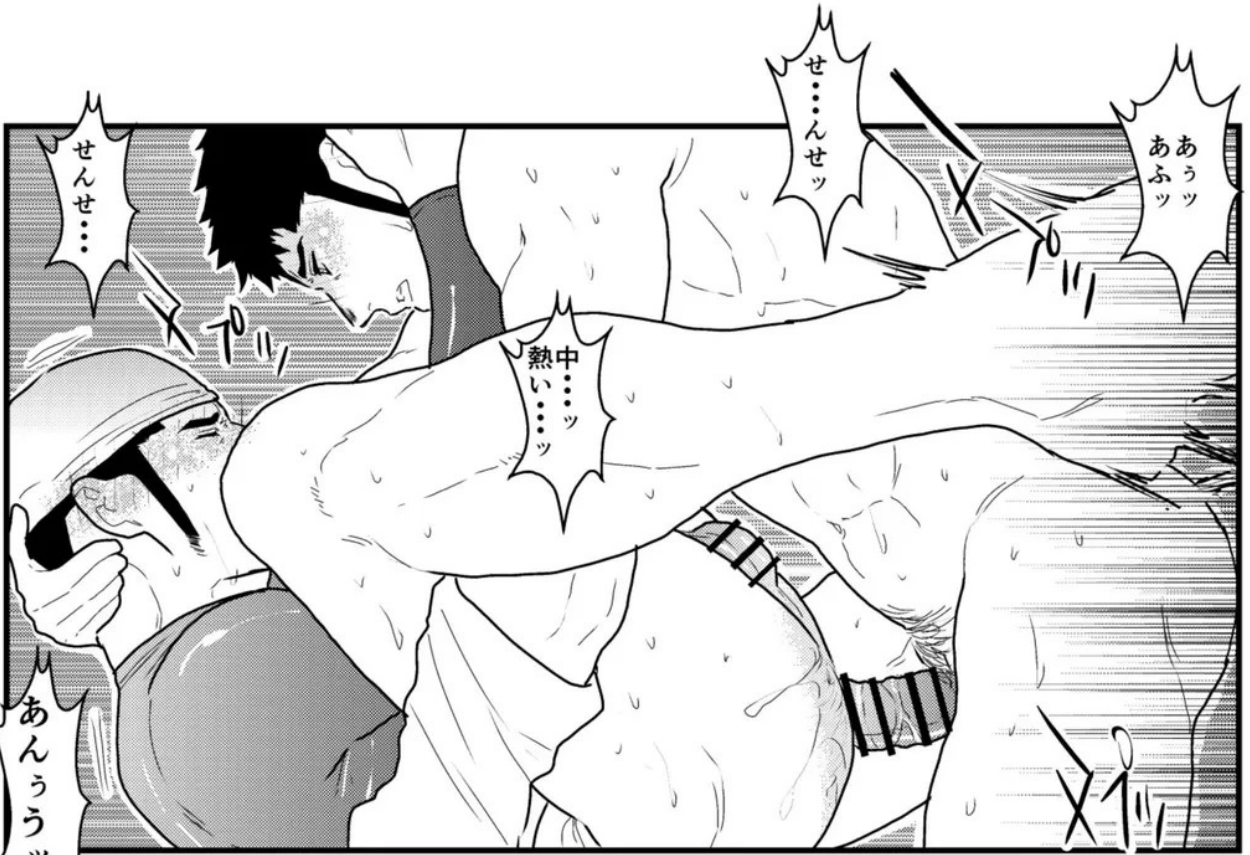
ふううッ

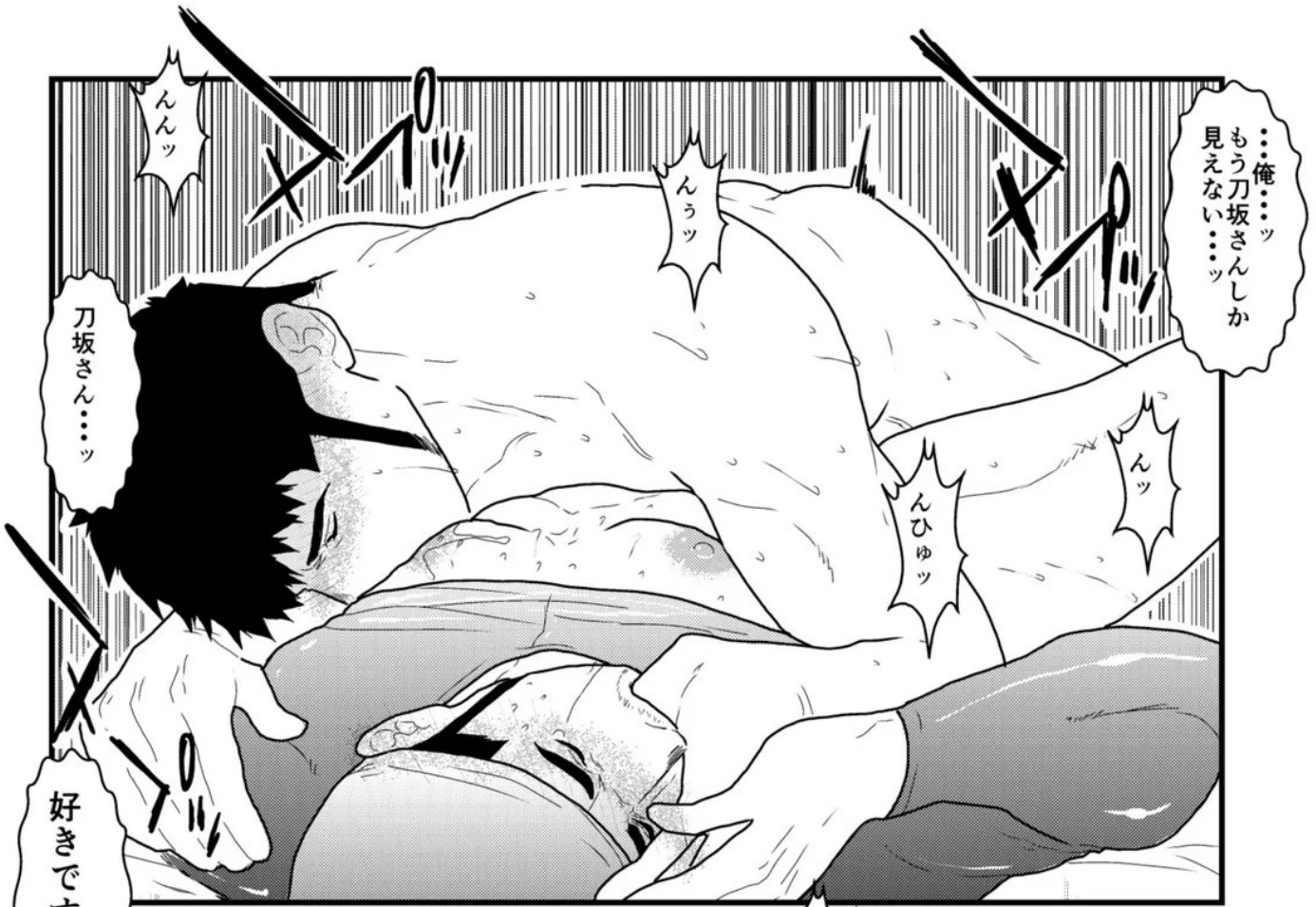
ふッ

ふッ

ふッ

ブルッ





…俺…ッ
もう刀坂さんしか
見えない…ッ

刀坂さん…ッ

好きです…ッ

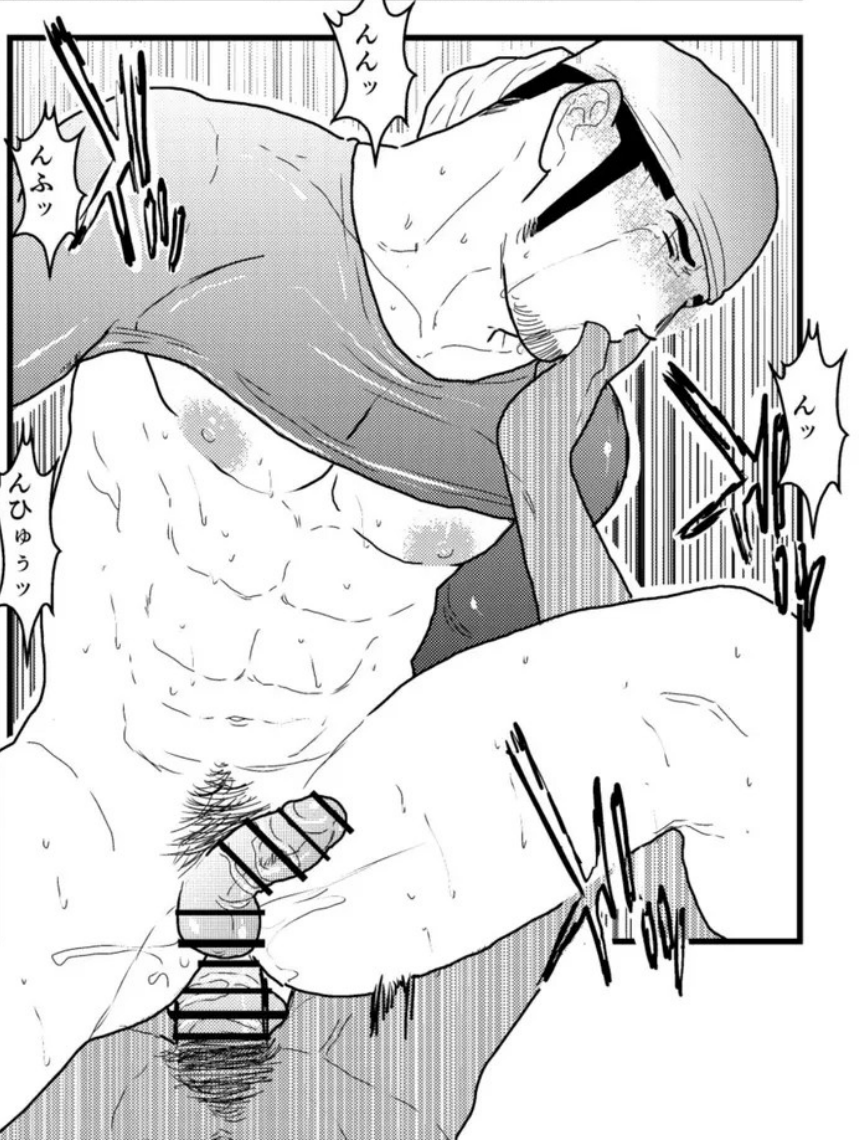


ぜん…せ…ッ

俺…もッ



…ッ

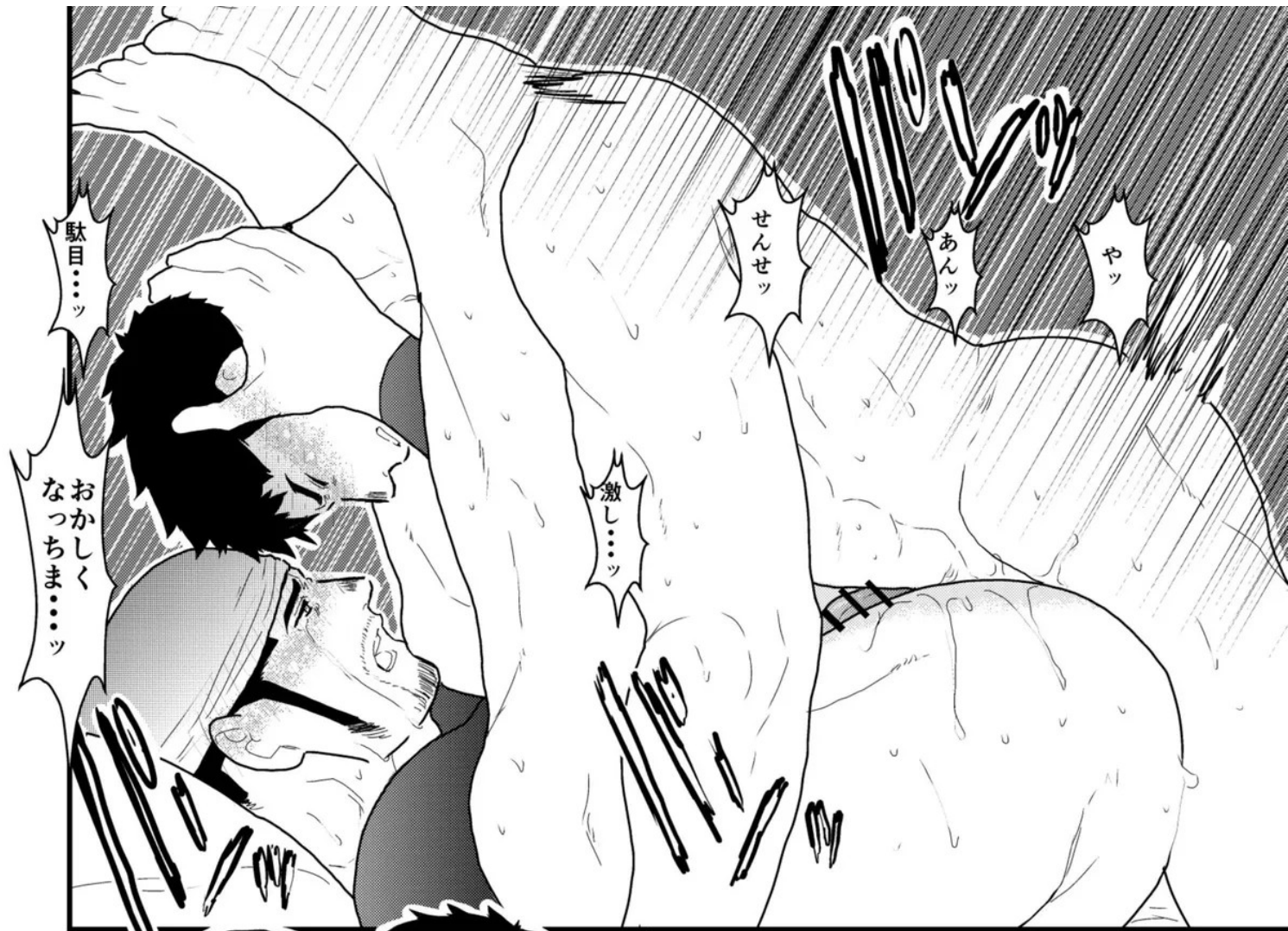


んんッ

んふッ

んひゅうッ

んッ



駄目……ッ

おかしくなつちま……ッ

せんせッ

あんッ

やッ

激し……ッ



あッ

あんうッ

あひッ

イクッ



ヤバイ……俺も……ッ



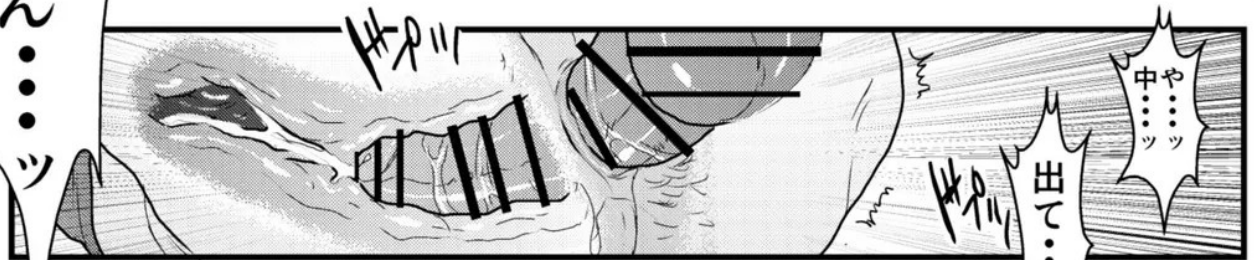
ああッ

気持ち良すぎて……ッ

あんッ

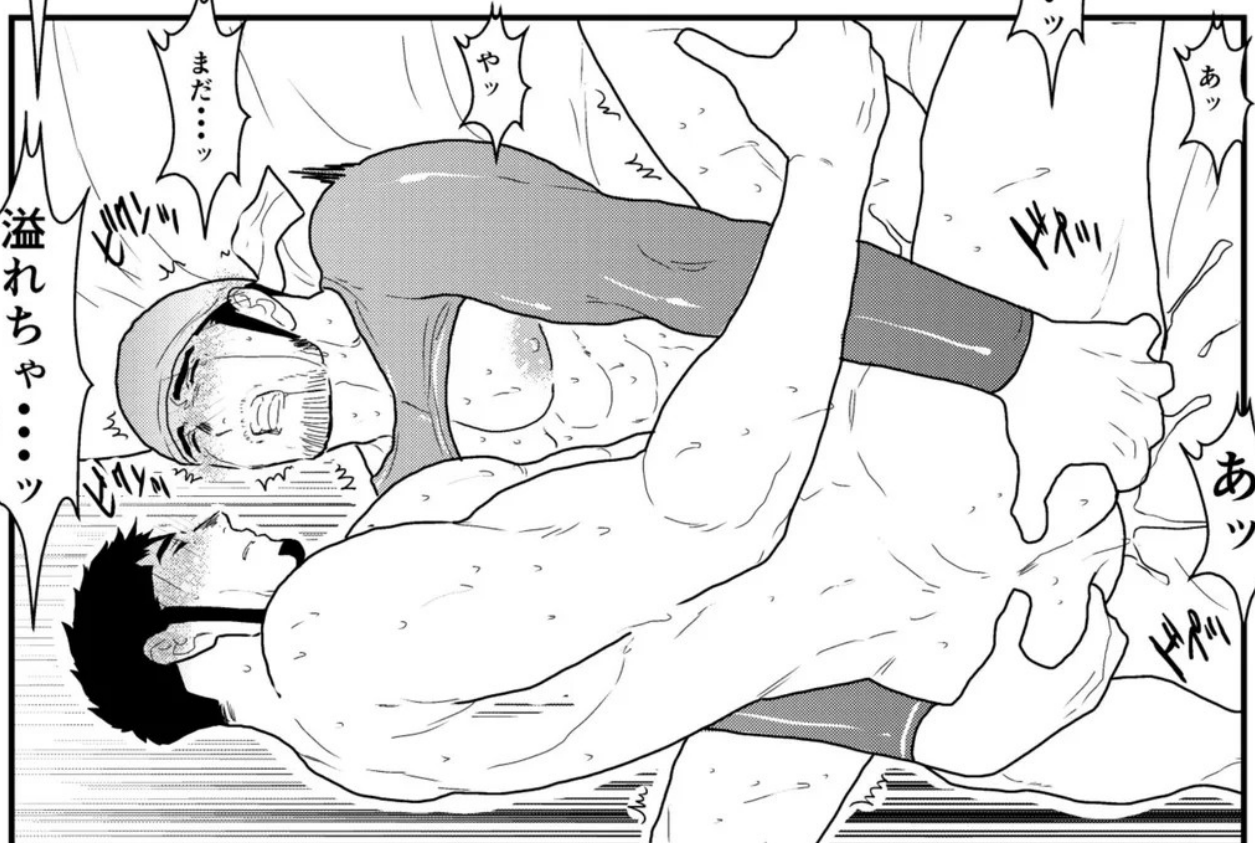


あああああん……ッ



中……ッ

出……ッ



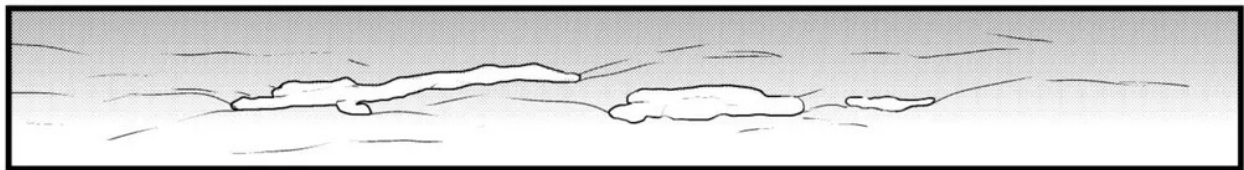
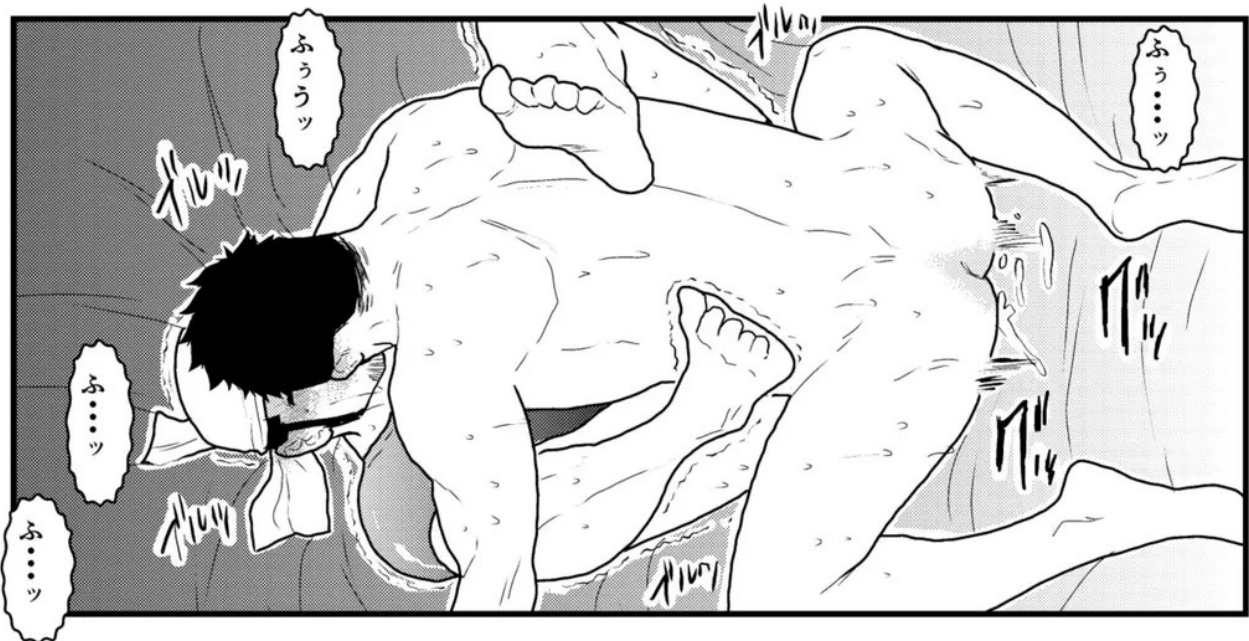
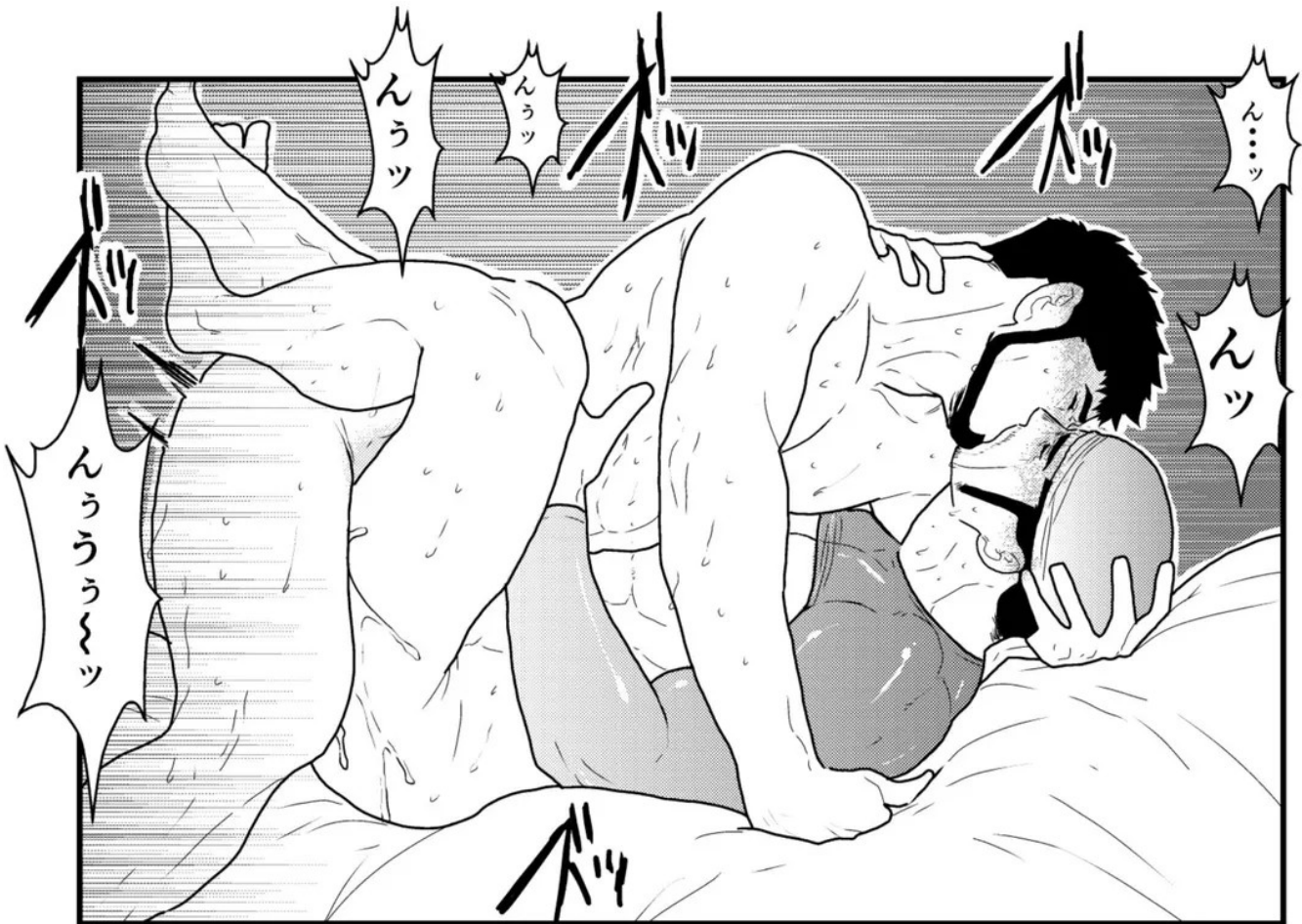
溢れちゃ……ッ

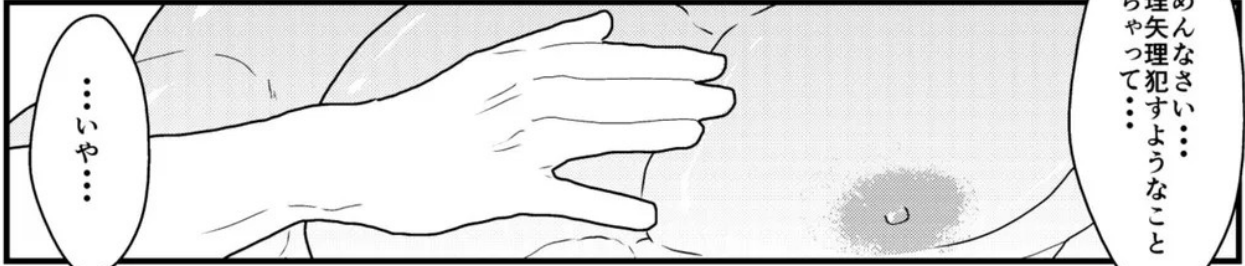
まだ……ッ

やッ

あッ

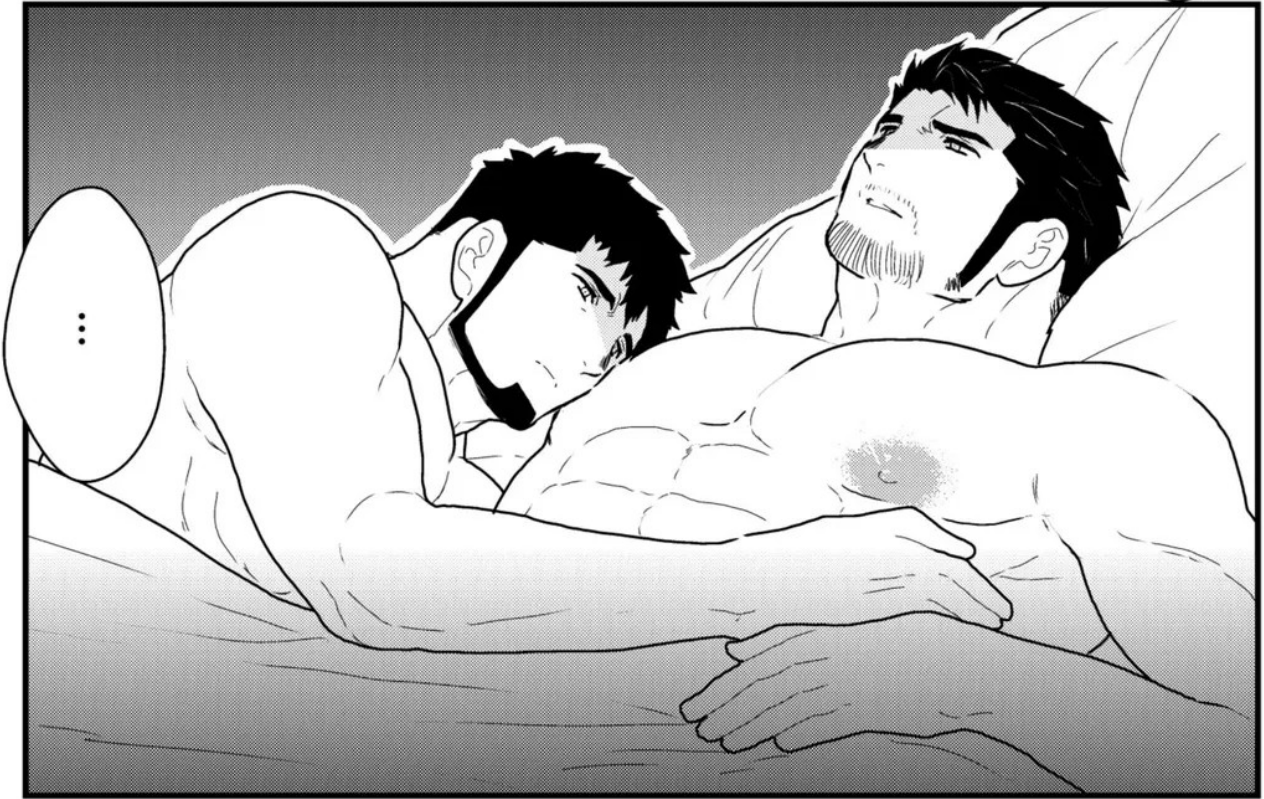
あッ





……や……

ごめんなさい……
無理矢理犯すようなこと
しちゃって……



……



あいつは……
どう思ってるのかな……

……?



刀坂さんと……
一緒にになりたいって……

……



……でも俺……

いつかこんな風にな
りたかったって
心のどこかで願ってたのかも
しれません……



あいつの最後の言葉…

早く…早くって…

今でも耳の奥で
響いてるんです…



俺は…
あいつを
見殺しにした…

なのにその俺が
先生と出会って…

こんな幸せな
気持ちになって…
いいのかなって…



俺…正直
怖いです…

あいつに
どんな風に
思われていたのか…

今でもとても
怖い…

…



刀坂さんは…
本当に奥さんの事を
大事にしていたんですね…

多分…奥さんも
同じ気持ちだったんだと
思う…

…

俺…
思うんです…

奥さんの
最後の言葉…

…?



早く…

早く逃げて…

助かって
欲しいって…

言いたかったんじや
ないかって…



…ッ



誰だって
大切な人が
いなくなってしまうのは
悲しいはずですよ

それが…
想われていた時間が
強ければ強いぶんだけ…

俺だったら
こう思うんです

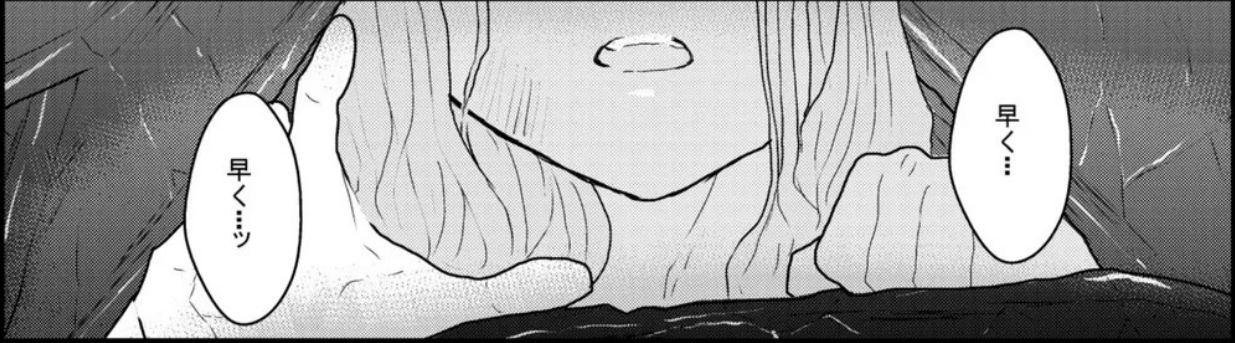
自分の死が
目の前に
見えたとき…



大切な人だけでも
助かってほしい…

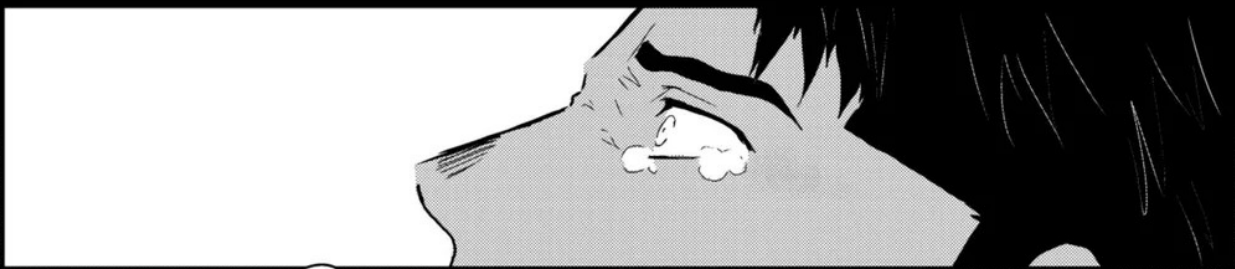
一緒に死ぬより…

自分の生きるはずだった
ぶんまで
その人に
生きてほしいって…



早く…ッ

早く…

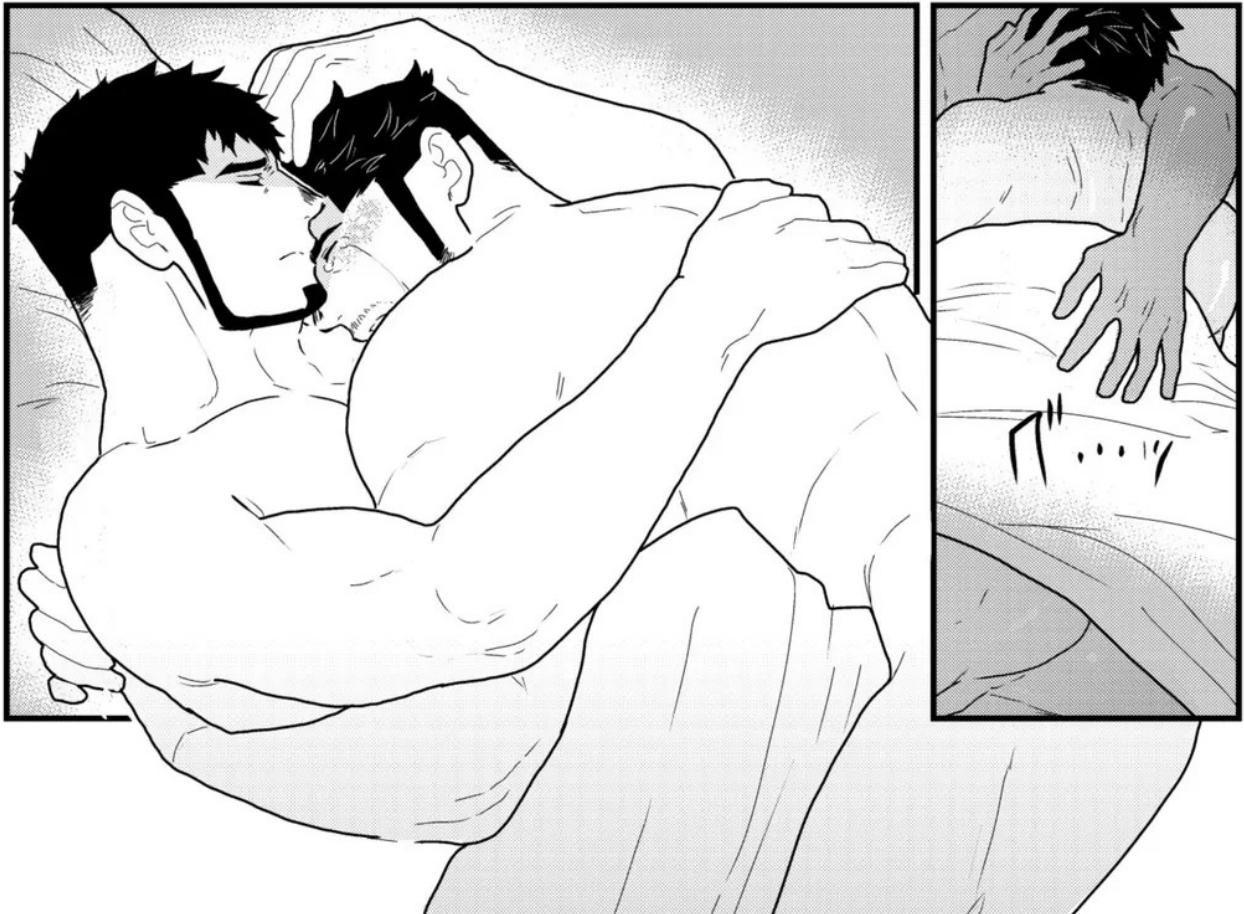
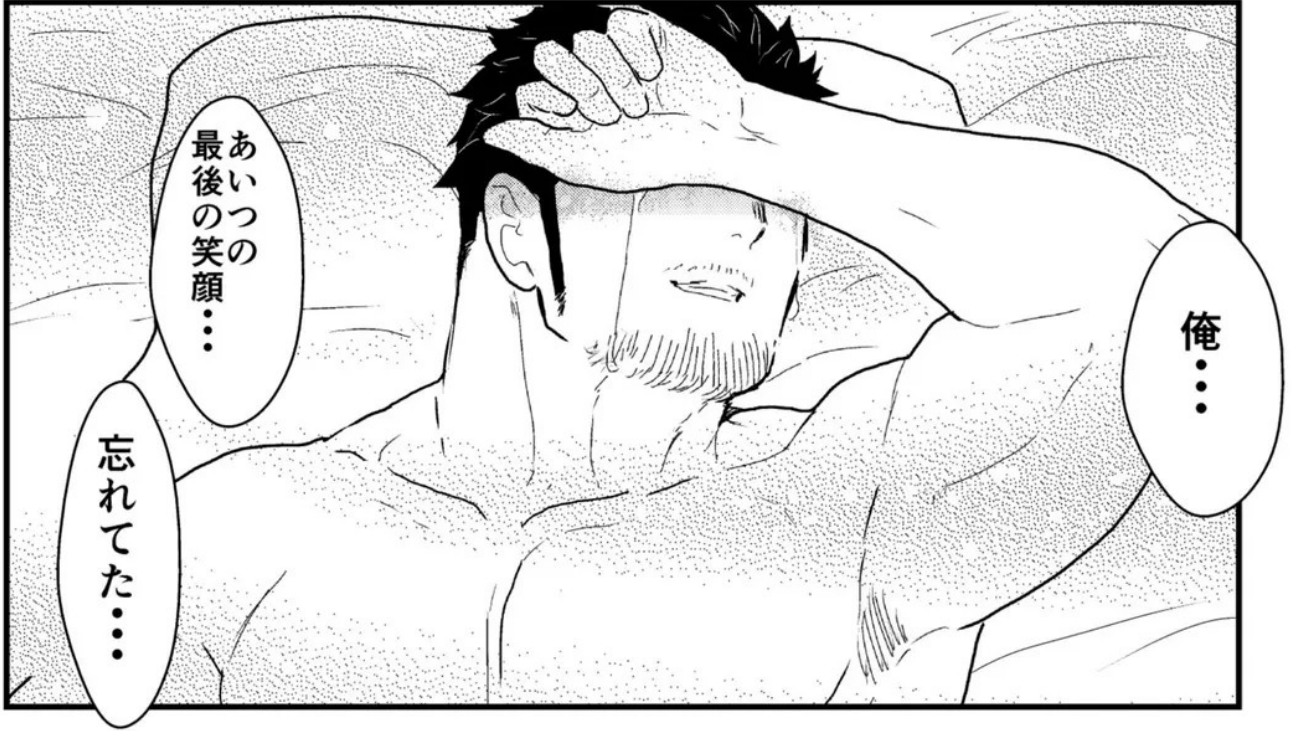


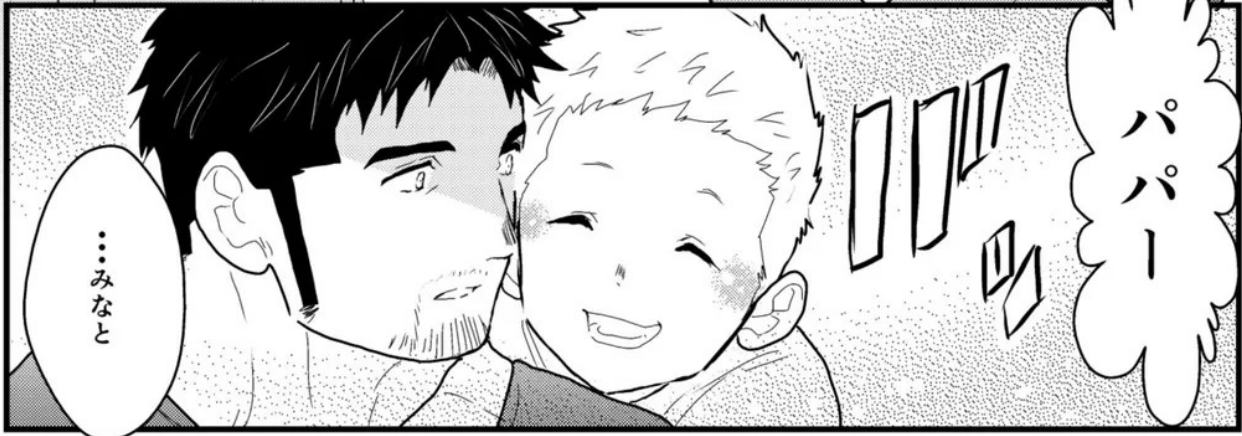
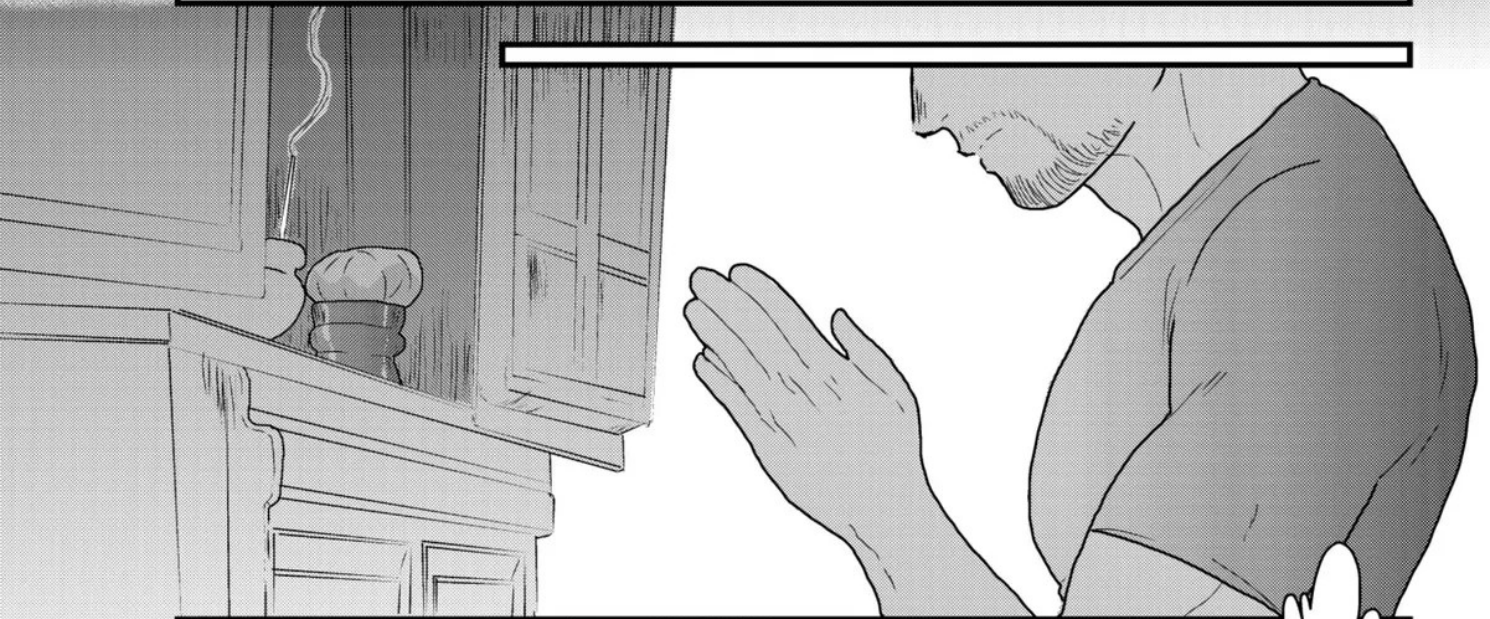
…刀坂さん？

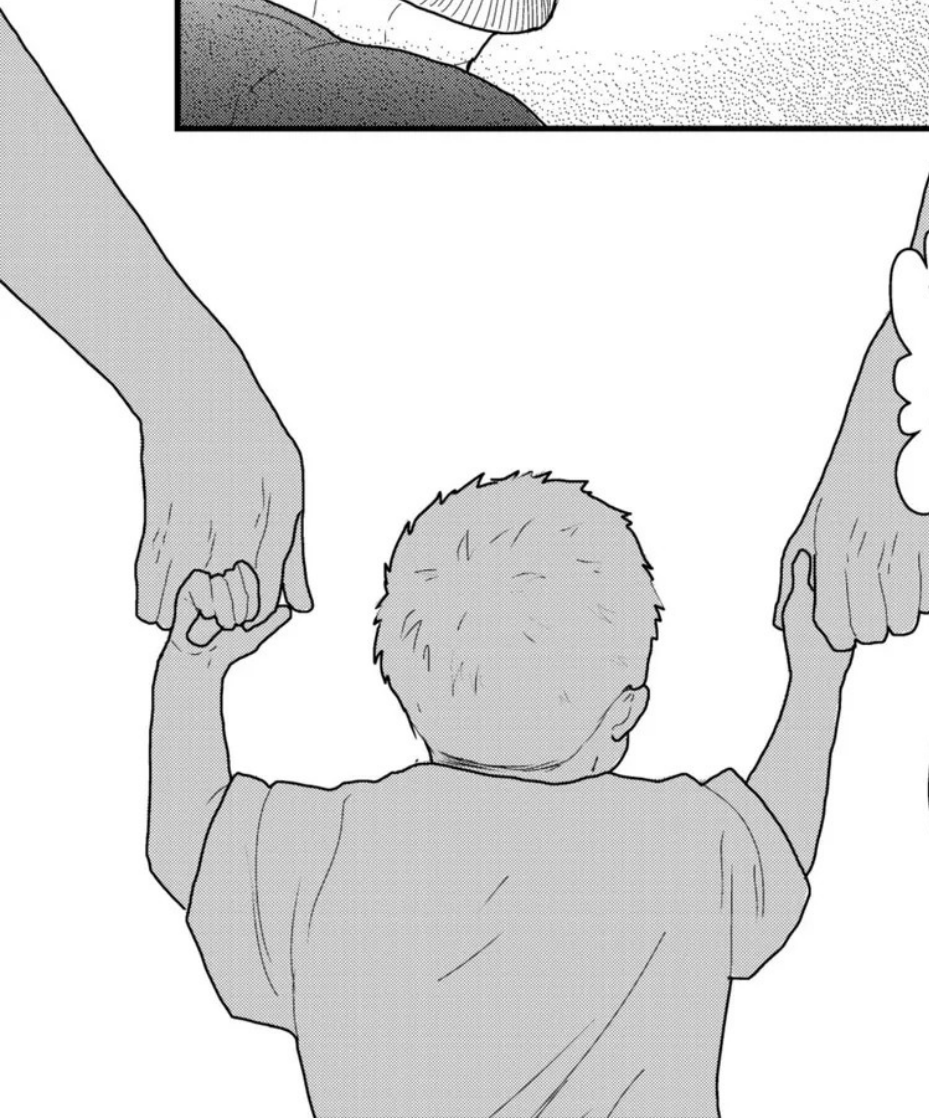
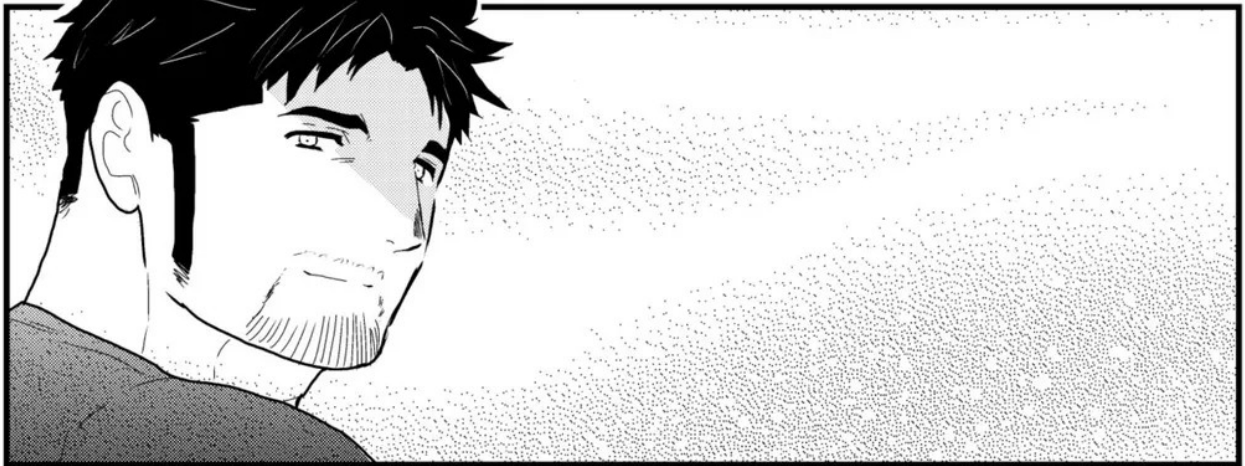
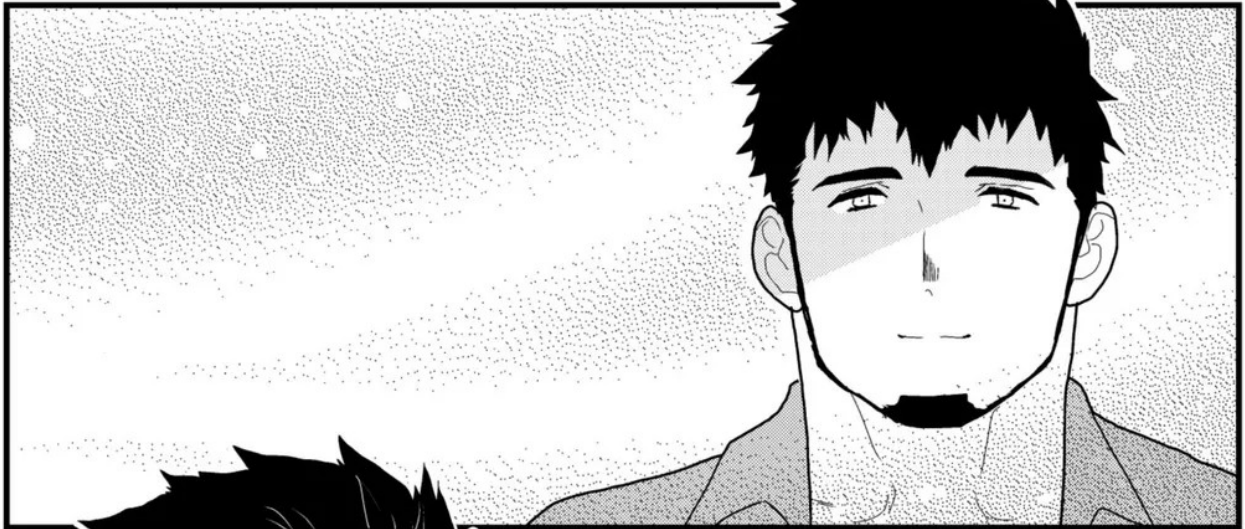
…そっか…

…どうして忘れて
たんだろ…

こんな
大事な事…



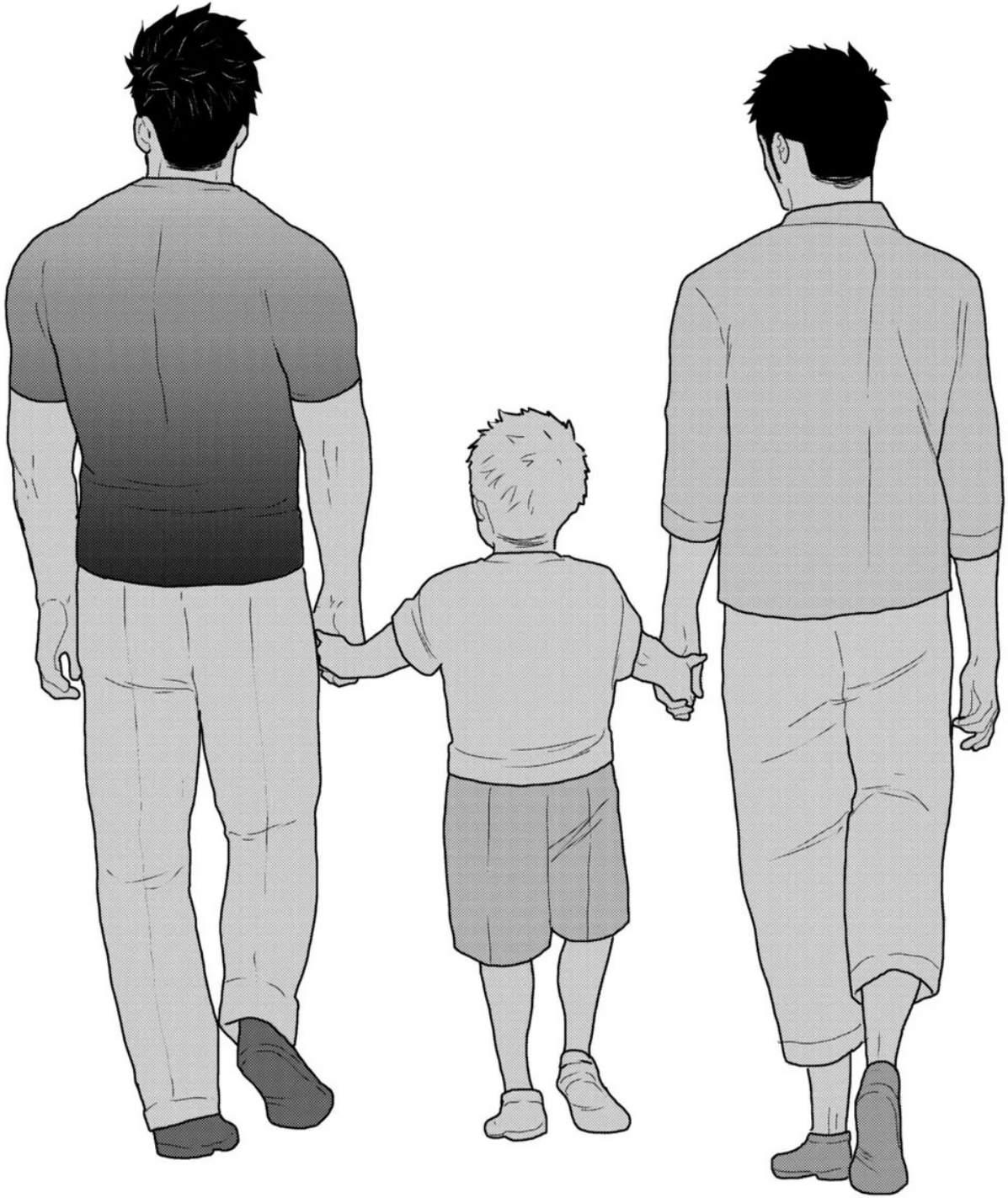




やったー

よしみなとー!
今日は休みだからな
好きなどこ
連れてってやるぞー

あ、ほら
靴下!



女とがき雑談

はい！暑い!!!

ということでもどうも！空色パン：いや、違いますね。

そうなんです！私、捨てました！名前を！

というのですね！私：空色パンダでやってきたんですけど、ふと気づいたんです。

え？空色パンダって：イタクね？と。これが私が若かったらまだ空色パンダどえりすとか言えるんですが、よくよく考えたら私：もう若くねえな：って。

気づいちゃったんですよ。気づかされちゃったんです。

それでもまあ、基地外で有名な私ですから、別にいつかとも思ってたんですが、やはり歳を考えると、うーんってなっちゃいました。それで、変えました！生まれ変わりました。

新しい私の名前は「碇 夕」です!!

：え、あの某新世紀エ○アングリ○ンの碇○ンジみたいだなお前って思った方もいらっしやるでしょう。実際言われました。はい。

でもいい！それでもいい！という事で、これから空色パンダ改め、碇夕で漫画を投稿していきたいと思いますので、よろしく願います！

えっと、うんと、はい。まあ：ちよっと、ねえ？お涙頂戴モノではありませんけれども：。

私、こういう感じのを描くのって本当に下手くそなんです。なんかギャグだったり、ド鬼畜エロだったり、はもう勢いで描いちゃえるんですが、

真面目ものになると、バカがバレるといふか：画力もついてけないです。でもでも！だからこそすっごく頑張って描きました！

ということ、今回も、私なんかの漫画を読んでもくれたその貴方！ほんっとにおおおおおおおにありがとうございます！

そして今回初めて私の漫画を手にとってくれた方も、ありがとおおおおおおおございます!!

またこんな風にくだらな下手くそな漫画を投稿すると思いますが、何卒！よろしく願います！

それでは、暑さが続きますが体調、気を付けてくださいね。ばいならつきよ！

碇

夕より